

平成27年第8回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成27年6月26日(金)午後1時
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者
久住教育部長、笹川教育総務課長、栗林子育て支援課長、樋山小中一貫教育推進課長、吉川教育センター長、金子生涯学習課長補佐、大橋教育総務課長補佐、大谷教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 4人
- 6 議 題
 - (1) 会議録の承認
平成27年第7回教育委員会定例会会議録
 - (2) 報告
報第1号 平成27年度第1回三条市社会教育委員会議及び公民館運営審議会会議録について
 - (3) 議事
議第1号 三条市図書館協議会委員の任命について
 - (4) その他
 - ア 教育に関する事務の点検及び評価について
 - (ア) 実施方針
 - (イ) 点検・評価対象項目(平成26年度事後評価シート)
 - イ 小中一貫教育実施状況について(概要報告)
 - ウ 次回教育委員会臨時会の日程について
- 7 審議の経過及び結果
 - (1) 会議録の承認について
長沼委員長から平成27年第7回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
 - (2) 報告
報第1号 平成27年度第1回三条市社会教育委員会議及び公民館運営審議会会議録について
金子生涯学習課長補佐が説明
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定
 - (3) 議事
議第1号 三条市図書館協議会委員の任命について

金子生涯学習課長補佐が説明

質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

(4) その他

ア 教育に関する事務の点検及び評価について

(ア) 実施方針

笹川教育総務課長が説明

(イ) 点検・評価対象項目（平成26年度事後評価シート）

吉川教育センター長、樋山小中一貫教育推進課長、栗林子育て支援課長、金子生涯学習課長補佐が説明

(須佐委員)

評価シートの7ページ、8ページの食育に関してなんですけど、この食育・体力づくり、は何か別なもののような気がして、ここをあえて一緒にしているという、何となくその、お弁当と体力づくりって、それは食育でその体力に結びつくんでしょけれども、この評価の部分において一緒にしない方がいいのかなっていう気がします。まあ、ずっとこの形だったんでしょけれども。

(樋山小中一貫教育推進課長)

26年度、最終年度でございます。まず食育といいましても、生活習慣をしっかりと身に付けることから体力づくりの方に進めていこうという意図であろうかと、そのように考えておりますので、よろしく申し上げます。

(笹川教育総務課長)

こちらの方の26年度の評価ですけれども、行政評価につきましても、一応、26年度が最終年ということで、前からずっと継続させていただいているというのもありまして、今、須佐委員が御指摘のようなちょっと違和感もあるんですけれども、前との比較という形も非常に大切になってまいりますので、26年度の事後評価ということはこちらにさせていただきまして、また次年度に、今年度から新たな形になりますので、その辺はまた検討させていただきたいと思います。

(須佐委員)

この、子どもがつくる弁当の日の、ここの部分だけ見ると、この部分で100%で、A評価で十分いいと思うんです、内容的にも。なので、B評価っていうのがちょっとかかってきて、ちょっと残念だなと思ったんで、そのように発言させていただきました。

(渡辺委員)

10ページ、お願いします。不登校の問題でございますが、若干増えたっていうふうなこともあって、C評価であるわけですが。特に小学校の方で増えたというふうなことが書いてあ

りますが、高学年に多いという、その辺をどういうふうに捉えて、どんな対策をとっていかれるのかお聞きしたいと思います。

(樋山小中一貫教育推進課長)

御指摘のとおり、今まで小中一貫教育を通して、例えばQU調査で、小中で、共同でもって対応してきたことがございます。そのおかげで、中1ギャップは歯止めがかかった状況で、中学校の不登校はほぼ横ばいでございますけれども、小学校の高学年の方で若干増えてきておりますので、早目に今の対策を継続することで対応してまいりたいと、そのように書かせてもらっておりますが、なかなか難しい問題もございますので、関係機関とつなぐことをやらせていただきまして、学校復帰の対応をと思っている状況でございます。

(長沼委員長)

19 ページ、20 ページのスクールアシスタントのところ、アシスタントの方はとっても熱心にやってくださっているように思っております。それで、一生懸命やってくださっている方々が、その講座を、子どもたちの、理解したり、指導の講座をととても望んでおられるようにお聞きしたという記憶があるんですけども、それが少し参加が全部ではない、今回はそのいろんな学校運営の方の、図書館の方だったと思うんですけども。それで、ちょっと参加のあれが少ないというようなことでしょうかね。

(樋山小中一貫教育推進課長)

昨年度は6割くらいのスクールアシスタントの方が関わってくださっておりました特別支援教育のニーズが多かったので、その講座を開かせていただきました。今年度は、この業務の多い図書の整備の講座を開かせていただいたんですが、非常に計画が遅くなりまして、ちょうど忙しい時期で、アシスタントさんがなかなか出られない時期にぶつかってしまって、参加が少なかったという反省がございます。来年度はきちんと計画を立てて、早目に案内を出すことと共に、参加していただければ、非常に満足していただいておりますので、そういった声も含めて案内してまいりたいと思っております。

(須佐委員)

先ほどの不登校の件ですけども、私が知っている家のお子さんで、やっぱりその、今は小学校4年から5年に上がるぐらいから不登校になって、ずっと中3まで不登校なんですけども。どうしても、そのちょっとしたいじめがきっかけになる。ちょうどやっぱりその4年、5年ぐらいのときがやっぱりそういった形で、その子供たちも内面が大人に変化する時期で、そこでちょっとしたいじめがあると、それがずっと尾を引っ張ってしまうという。

今後もそういった今の環境上のいろんな情報が入ってくる中で、子供たちがどんどん大人ぶっていつてるのは、実際、でも小学校高学年ぐらいから出てきているんで、その辺をよく見てやらないと、どうしても高学年に集中して、そのぐらいでいじめられたっていうのは、

やっぱりずっとその中学卒業するぐらいまで尾を引っ張る。ぜひともその辺、注意して見ていただきたいのと、変化をよく注意して見ていただきたいと思っています。

(樋山小中一貫教育推進課長)

貴重な御意見、どうもありがとうございます。いじめ対応につきましては、いじめ対策推進法もできましたことから、いじめを積極的に認知して、人間関係のトラブル程度だというような捉えじゃなくて、しっかりと初期対応をさせてもらいたいと思います。解決するまで粘り強く、じっくりと見ていくというような対応をさせてもらおうと考えていますので、よろしく願いいたします。

(長沼委員長)

不登校につきましても、総合サポートシステムとかも、ここだけでとかということではないような気がしますね、いろんな機関もそうですけれども、とにかくいろんな方の支援をつなぐってということが、それも早目につなぐってということがとっても大事なように思います。どうぞまたお願いいたします。

よろしいでしょうか。では、承りました。

イ 小中一貫教育実施状況について (概要報告)

吉川教育センター長が説明

質疑に入るが質疑なく、質疑終結

ウ 次回教育委員会臨時会の日程について

笹川教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

〔日時〕 6月30日(火) 午後3時

〔会場〕 三条市役所栄庁舎 201 会議室

8 閉会宣言 午後2時08分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子